

国語

受験番号		名前	
------	--	----	--

〔注意〕答えはすべて解答用紙に書きなさい。

【一】次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

十九世紀も、二十世紀も、産業技術文明の目覚ましい発展とともに、社会の階層的秩序や慣習は瞬く間に崩壊し、人々は平均化され水平化されていった。この平均化され水平化された人々が大都市に群居し、巨大な大衆社会を形成したのである。そのような人々は、旧来の秩序から離反したために、自らのアイデンティティを失って、内面に孤独と不安を抱えていた。そのために、彼らは、また、皆が同じであることを確認するために、メダカのように寄り集まり、様々の標識のもとに様々の集団を形成したのである。現代の大衆社会は、そのような平均人によって形成される多くの集団によってつくられている。そこには、どれほどの個性というものがなく、ただ画一化された群衆が液体動物のようになごめくだけである。

そのような平均化された大衆を一举に糾合して、情報や映像が間断なく飛び交う均一な社会を築き上げたのが、二十世紀のマス・メディアであった。新聞は言うに及ばず、何より、ラジオやテレビが大衆に大量の情報を提供して、大衆の意識を支配し、社会全体に君臨した時代、それが二十世紀という時代であった。二十世紀は情報化の時代でもあった。

それまで主に通信に使われていた電波を民間企業に最初に開放し、商業放送を開始したのは、アメリカであった。一九二〇年にペンシルベニア州ピッツバークのウェステイニングハウス社が設立したKDKA局は、世界最初の商業放送局であった。以来、ラジオ放送は世界中に広まり、二十世紀の情報化社会の幕が切って落とされた。ラジオ放送は、ニュース、スポーツ、音楽、演説、ドラマ、娯楽、教養、健康、あらゆる番組を編成し、あらゆる情報を不特定多数の聴衆に伝達して、大衆の心を一举に捉えた。世界中の情報が家庭の中に直接飛び込んできて、人々は、居ながらにして音楽会やスポーツ競技の雰囲気を楽しむことができた。家庭の間が、そのまま、世界中の情報を獲得し、それに反応し興奮する劇場と化したのである。

ラジオ放送の開始こそ、二十世紀の情報化社会の出発点であり、それは、十九世紀末以来の科学技術の進展の大きな成果であった。しかも、ラジオ放送が最初に開始されたのがアメリカだったというのも、二十世紀を象徴する出来事であった。二十世紀は、アメリカの世紀であり、科学技術の世紀であり、同時に、大衆文化の時代だったのである。

ラジオが普及した二十世紀前半は、また、映画の流行した時代でもあった。映画もアメリカで最初に開発されたものだったが、これも瞬く間に世界中に広がった。映画は、世界中の出来事やドラマを直接目に見える映像として大衆に提供し、大衆は、それらを楽しむために足繁く映画館に通った。

この映画とラジオを結びつけてテレビジョンとして開発したのもアメリカであり、すでに第二次大戦前には、その実験的な放送が開始されていた。そして、第二次大戦後、テレビ放送は急速に世界中に普及していった。音声ばかりでなく、映像までも伴って、あらゆる情報を直接家庭の中に送り込むことを可能にしたテレビは、ラジオ以上に、社会をますます劇場化していった。テレビの画面に登場する映像は単なる現実の影にすぎなかったのだが、二十世紀後半の大衆は、この現実の影を実在と思ひ込み、この幻影世界の中で生活するようになった。その幻影が膨大な大衆によって共有され、この共同幻想の中に大衆は埋没していったのである。

二十世紀末は情報化革命の時代と言われたが、情報化革命は、実際には、すでに、二十世紀前半から後半にかけてのラジオ・テレビの普及とともに進行していた。二十世紀末は、ラジオ・テレビをはじめとして、電信、電話、映画、テープ、ビデオ、CD、コピー

などの複写技術が、コンピューターや集積回路の技術の発達のもと、様々に複合されて、より複雑な情報機器を生み出し、より複雑な情報化社会を形成した時代であった。このマルチ・メディアの発達とともに、社会全体のネットワーク化はますます進展し、社会の劇場化はほとんど極限にまで達した。そこでは、大量の情報が激しくやりとりされ、あらゆる情報が飛び交って充満し、社会は一種の発熱状態を呈した。二十世紀末の段階では、世界各地の事件はほとんど時間をおかずに衛星放送で同時放送され、多国籍企業では、地球全体に張り巡らされた本支店網が二十四時間稼働し、国際金融市場も昼夜休むことなく動き、瞬時に情報が交換されるようになったのである。

二十世紀は、このように、情報化という名のもとに、世界全体が一つの劇場と化していく過程の中にあつた。ここでは、思想からファッションに至るまで、束の間の流行が世界中の大衆を支配し、大衆はマス・メディアによって操作され盲動した。大衆は、マス・メディアによって形成される得体の知れない世論に支配され、時折登場してくる大衆煽動家の後を追ひ、煽り立てられるセッションナルな事件に興奮し、独裁者や映画スターやスポーツ選手を偶像化した。

だが、これらマス・メディアが過剰なまでに提供する刺激的な情報も、また、大衆によっていともたやすく消費されてもいった。次々と津波のように押し寄せてくる情報を、大衆は十分吟味するということもなく、すぐに忘れ去ってもいったからである。マス・メディアが送りだす政治家や映画スターやスポーツ選手の情報も、単なる商品、消費物資にすぎず、その時々単なる記号にすぎなかつた。二十世紀の情報化社会は、すべてのものを単なる記号に還元してしまつたのである。

十九世紀の社会は、主に、人間の手足の延長としての機械が支配した社会であつた。それに対して二十世紀は、特に、人間の目や耳の延長としての機械、つまりマス・メディアが社会を支配した時代であつた。二十世紀人は、人間の目や耳の延長としてのマス・メディアを通して、外界を認識した。ラジオやテレビはそのような人間の器官の延長上に発達したものであるが、それらは、登場すると同時に、二十世紀人の知覚器官と化し、二十世紀人はそれなくして外部の世界を捉ええないほどになつてしまつた。A、二十世紀人は、ラジオやテレビがつくりだす世界が実在の世界以上に実在的な世界でもあるかのような錯覚に陥つたのである。

人間は、昔から、自らの身体を延長して、様々な道具 B、メディアを發明することによって、外界を認識してきた。だが、C、人間の知覚構造は、この人間が發明したメディア自身によつても支配されてきた。メディアの变革と発達に應じて、人間は外界の認識を变革してもきたのである。かくて、二十世紀が生み出したラジオやテレビというメディアは、人間の聴覚や視覚を刺激し、広大で感覺的な外界を形成するとともに、大量の感覺的人間を生み出したのである。

二十世紀が開発した電磁波利用技術は、時間と空間を一挙に克服したため、世界中の大量の情報を大量の大衆に一挙に伝えることを可能にした。だが、この大量の情報を受け取る大衆は、洪水のように押し寄せてくる過剰な情報を、ただ感覺的に受け取り、それに感覺的に反応し、すぐに忘却していくだけであつた。大衆は、与えられるセンサーショナルな情報にしばしば興奮するが、またすぐさま忘却もし、これを繰り返すうちに、逆に無感動な人間にもなつていった。二十世紀の大衆は、ラジオやテレビなどメディアを通してのみ外の世界を知覚するようになったから、次第に外界の本当の自然に対する実在感を失ひ、思考力や判断力さえ麻痺させていったのである。人々の精神は散乱し、持続を失つていった。それは、メディアというものが二十世紀の人間になした復讐^{しやう}だつたのかもしれない。

(小林道憲 著『二十世紀とは何であつたか』より)

問一 —— 線部ア「秩序」・イ「画」・ウ「間断」・エ「君臨」の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

問二 —— 線部「糾合」の意味として最も適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア よせあつめること イ 議論させること ウ 大声で相談させること エ 上手にあやつること

問三 —— 線部1「情報化の時代」とありますが、それはどのような時代ですか。答えなさい。

問四 —— 線部2「それは、十九世紀末以来の科学技術の進展の大きな成果であつた」とありますが、「それ」とは何を指していま

すか。答えなさい。

問五 —— 線部3「この共同幻想の中に大衆は埋没していったのである」とありますが、「この共同幻想」とはどういうものですか。説明しなさい。

問六 —— 線部4「消費」とありますが、ここでの「消費」とは、誰が、何を、どうすることを指していますか。説明しなさい。

問七 空欄 A C に当てはまる最もふさわしい接続詞を次のア～エの中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

ア あるいは イ つまり ウ また エ しかも

問八 —— 線部5「メディア」というものが二十世紀の人間になした復讐」とありますが、「メディア」の「復讐」とはどういうことですか。簡潔にまとめて答えなさい。

【二】 次の文章は、宮尾登美子・作『松風の家』の主人公・由良子が、離れて暮らす父・恭又斎のもとを訪ね、実の母のことを聞いている場面である。恭又斎は、千利休を祖とする茶道の宗家後之伴家の第十二代家元である。これを読んで、後の問いに答えなさい。

「ほんまいうたらな。お前は何も知らんなりで一生送れたら、それがいつちしあわせやないかと思うてましたんや。後の家のものも皆そう考えたからこそ、誰もお前には何も教えなんだん違うやろか。

もはや位牌の母と対面したからには、亡きひとの冥福を祈り、いまの母さまへしっかりと孝養尽すのが、育ててくれたひとへの恩報じというもんや。由良子、得心でけたらな、今日はこれでお帰りやす。遅うなつては不審に思われるやろ」

そうサトす恭又斎の顔をじつとみつめ、由良子は、親に言葉を返す不孝は重々知っていても、いわれるとおり今このまま、帰ってしまうことは出来ぬと思った。

「父さま、ここまで訪ねて来た私に何でそないに隠さはるのどす？ おたずねしては悪いことが何ぞおすのどすやろか。私ももう十七になってますさかい、父さまのいわはることはたいてい判るつもりどす。母さまのことどうぞ教えとおくれやす。お願いどす」

「さ、その十七やけど、本人は大人のつもりでいても、世間のことはまだ何も判らへん。京に生れた人間が一人前になるちゅうことは、ものの察しがようなるちゅうことや。世のなかには、暴いてはいかん真実というもんはいっぱいある。

お前もいまに連れ添うひとでも出来たら、わしの口から詳しいに話さんかてその辺りの察しがつくようになりますやろ。長追いはおやめやす。自分が苦しいだけどすえ」

という含みのある言葉は、いわれるとおりまだ由良子には判らず、納得でき難いまま、また新たな涙もにじみ、
「そんなら父さま、せめて母さまのお名だけでもお明かし願いとおす。御魂を拝ませて頂きとうおっさかい」

とコンガンすると、恭又斎は立って居間から硯管と料紙を運んで来、戒名を写し取ったわきに、俗名いよ、明治十七年十一月十一日没、行年三十一歳、と書いてそれを由良子に与えた。

母さまのお名は戒名の中に伊の字が見える「いよ」、亡くなられたお年は三十一、と由良子は料紙を押し戴き、二つに折って懐に納めると、気のせいか胸がほかほかとあたたかくなったように思えた。今日からは母さまがここに住みついてくれはる、と胸を押さえると、それは何ものにも勝る強い味方のように思えるのであった。久しぶりの邂逅ではあっても、血の通い合う父親とは親しいもので、急いで帰りや、いいつも恭又斎は薄茶を一服、由良子に振舞い、停車場まで送ってくれた。

山を背にした山崎の駅舎、昔、豊臣秀吉の袖が触れたところから名付けられたという妙寿庵の庭の袖摺りの松、そのあいだから見下ろす眩しいほどに輝いていた淀川の流れ、松のかたわらには利休の建てた躡口の広い待庵があり、釜の懸っていた茶室は、恭又斎の居間として新しく建てられたものだという、これらを、汽車に揺られながら由良子はひとつひとつ瞼の裏に呼び戻しつつ、ふしぎ

に、さきほど母の死を知らされたときの、ほとんど惑乱せんばかりの悲しさは、薄らいで来ているのに気がついた。

往きの汽車では喜びのあまりすべてが上の空だったが、いま長い春日の午後を逆に戻りながら何故か気分は落着いている。どんなに悲しんでも、会いたいひとは十萬億土の果て、というあきらめもあるうけれど、何故か父親にいわれた、世のなかには暴いてはいかん真実もある、という言葉葉に頭を撫でられ、胸を宥められた感じがあった。一体、いよさまはどこの出でどんな事情でこの寺に入ったのか、どんな経緯を経て自分が生れたのか、何故子を後之伴家へ渡さねばならなかったのか、不審はいっぱいだし、何よりも、明治十七年没とあれば、恭又齋が隠居してここに住みついた年の前年に当り、そうすると恭又齋はいよ亡きあと、一年も経てから伴家を出たことになる。何故、どうして、と疑問はツノるけれど、十七の頭のなかでは推量は及びもつかず、いまに判る日を気長く待とうという気も起きて来る。

妙寿庵から帰った由良子は、亡き母さまのご守護、と思えるほど覚悟が据わって来、以前のようにともすれば身の上を悔むこともほとんど無くなり、いっそうジユウジュンになったようであった。いまの母さまへのご恩報じ、と恭又齋にいい聞かされたこともあろうけれど、いまこの三人だけの家で、暮しの責任は次第に由良子の肩ひとつにかかりつつある。というのは、鷹の目の鋭さを備え、永遠に牢固たる体の持主だと考えられていた仲秀直が、春の頃からときどき座敷で横になっているのを見かけるようになり、声をかけるといつときは気を張って起上って見せるものの、やがて夏になると、もはや頭も上らぬほどになってしまった。かねてより、茶の修行で鍛えたからこれや、と弟子たちの前で胸を叩き、風邪ひきはおろか、幾晩寝ずとも七事式を間違えたりはせえへん、と誇っていた身でも、重なる心労もあってかとうとう病いに勝てなかったものでもあろうか。

仲が寝ついてしまえば女二人はたちまち困り、猶子は最初のうち、仲の寝ている玄関の間を覗いては、「起きられへんかいな。ためしにちよつとだけ起きてみたらどうえ」

と声をかけていたが、答えは苦しうめき声ばかり、容易なことでは臥せらない仲のことなら、容体はかなり重いと見なければならなかった。

恭又齋隠居の前から、ほとんど売り食いで支えて来た家だけれど、いまになって振返れば以前はまだまだ余裕があったと思われ、ここに至ってもはや万策尽きたという気がする。困ったなあ、どうしようかなあ、と母と娘が口に出して相談しあったのは昔の話、しんじつ困れば声も出ないもので、猶子は終日黙り込み、由良子は暇さえあれば家のまわりをうろろとほつき歩いた。人にはいえないが、道ばたにひよつとして一厘錢でも落ちていいひんやろか、いやいやお錢とはいわへん、大原辺りの青物売りが菜っぱの切れ端でもこぼしてたなら、それだけでも有難いこつちや、と()を皿のようにしながら歩いているうち、由良子はとうとう一つの決心を固めざるを得なかった。それは、亡き祖母の押入れからひそかに持ち出し、隠しておいたあの波に千鳥の小さな利休形の茶箱で、よくもいままでみつからずに永らえたものだと思えるものの、これについては由良子なりのひそかな執着がある。

茶箱を由良子が見つけたのは決して偶然とは思えず、祖母が自分のために残してくれた形見だと考えていただけに、如何に困ってもこれだけは生涯かけて持ち続けようと一念を込めていたところがあった。

問一 —— 線部ア「サト(す)・イ「コンガン」・ウ「ツノ(る)」・エ「ジユウジュン」のカタカナを漢字で書きなさい。

問二 —— 線部1「母さまがここに住みついてくれる」とはどういうことですか。説明しなさい。

問三 —— 線部2「往きの汽車では何故か気分は落着いている」とありますが、なぜですか。理由を二点、本文中の語句を用いて簡条書きにまとめて答えなさい。

問四 —— 線部3「ここ」とはどこのことですか。本文中から抜き出して答えなさい。

問五 —— 線部4「この三人」とありますが、三人とは誰のことですか。人物名で答えなさい。

問六 —— 線部5「ここに至ってもはや万策尽きた」とありますが、「万策尽きた」様子を本文中の語句を用いて具体的に説明しなさい。

問七——線部6「()を皿のようにしながら」の()の中に適語を入れなさい。

問八——線部7「一つの決心」とありますが、それはどのようなものだと思いますか。十字程度で具体的に説明しなさい。

問九——線部8「由良子なりのひそかな執着がある」とありますが、「ひそかな執着」とは何ですか。説明しなさい。

【三】 次の古文を読んで、後の問いに答えなさい。

昔、近江国余呉の海に、織女降りて水浴み給ひけるに、そこなりける男、行き合ひて、脱ぎおきける天の羽衣を取りたりければ、織女え帰り昇り給はで、やがてその男の妻になりて居にけり。子ども生みつづけて年来になれども、もとの天上へ昇らむの志失せずして、常には哭をのみ泣きて、明かし暮らしけるに、この男の物へまかりけるあひだに、この生みたる子の、もの心知るほどになりたりけるが、「何事に母はかく泣き給ふぞ」と言ひければ、²しかじかのこと、初めより言ひければ、この子、父の隠し置きたりけるAを取り出だしたりければ、母喜びて、それ着て飛び上がりけり。昇りける時に、この契りけることは、「われはかかる身にてあれば、おぼろけにては会ふまじ。七月七日ごとに降りて、この海の水を浴ぶべし。その日にならば、相待つべし」とて、母子、共に別れの涙をなむ流しけるぞあはれなる。さて、その子孫は今までありとB申し伝へたる。

(「袖中抄」より)

*1 「哭をのみ泣きて」……… 声をあげて泣いてばかりいて

*2 「物へまかりける」……… ある所へ出かけた

*3 「おぼろけにては会ふまじ」……… なみたいいでは会えないだろう

問一——線部ア「あひだ・イ」あはれなる」を現代仮名遣いに直しなさい。

問二——線部1「天の羽衣」とありますが、どのような力をもつ羽衣ですか。答えなさい。

問三——線部2・3「言ひければ」の主語は誰ですか。次のア・エの中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

ア 生みたる子 イ そこなりける男 ウ 母 エ 作者

問四 空欄Aに当てはまる最もふさわしい語を、本文中から抜き出して書きなさい。

問五——線部4「たる」は、文末の語ですが連体形です。このことに注意して、直前にある空欄Bに当てはまる語として最もふさわしいものを次のア・オの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア なほ イ この ウ われ エ なむ オ も

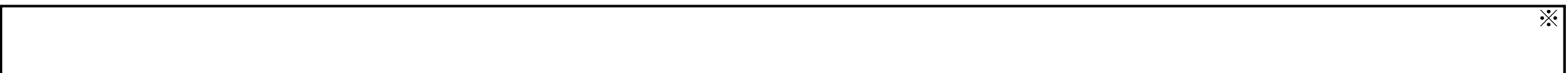
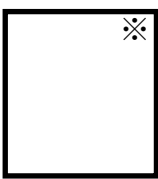
国 語 (解答用紙)

受験番号

名 前

【注意】 ※印のところは何も書かないこと。

字数が決められているものは、「、」「や」。「、」記号も一字とします。



一							
問八	問七	問六	問五	問四	問三	問二	問一
	A						ア
	B						イ
	C						ウ
							エ

二								
問九	問八	問七	問六	問五	問四	問三	問二	問一
		() を皿のようにしながら				・		ア
						・		す
								イ
								ウ
								る
								エ

三				
問五	問四	問三	問二	問一
		2		ア
		3		イ

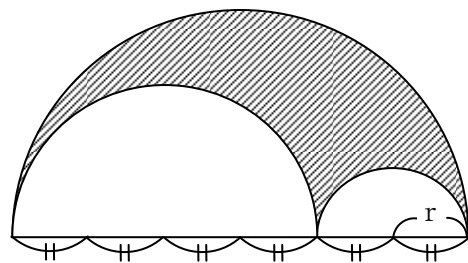
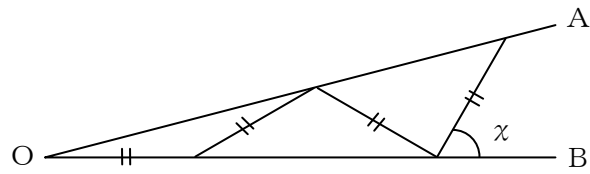
数 学 (その1)

受験番号		名 前	
------	--	-----	--

- 注意 ① 3枚の用紙とも受験番号と名前を記入して提出しなさい。
 ② 答えはすべて解答欄に書き入れなさい。欄外に書いた答えは無効です。
 ③ 円周率は π を使いなさい。

1 次の各問いに答えなさい。

- (1) $\sqrt{50} - \sqrt{98} - \sqrt{72}$ を計算しなさい。
 (2) $\frac{2a-9}{3} - \frac{3a-5}{2}$ を計算しなさい。
 (3) $\frac{1}{3} - \left(-\frac{1}{2}\right)^2 \div \left(-\frac{3}{4}\right)$ を計算しなさい。
 (4) 方程式 $x - \frac{2}{5} = \frac{2}{3} - \frac{2}{5}x$ を解きなさい。
 (5) 方程式 $(x-3)^2 = 7$ を解きなさい。
 (6) $xy^2 + 2xy - 48x$ を因数分解しなさい。
 (7) $\sqrt{224x}$ が整数となるような x の値のうち、もっとも小さい自然数を求めなさい。
 (8) $\angle AOB = 15^\circ$ のとき、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。
 (9) 下の図の斜線部分の面積を r を用いて表しなさい。



2 小さな丘のまわりに一周5 kmの道があります。この丘の周りをうさ子は徒歩で、かめおは自転車で同じところを出発して、反対の方向にまわります。二人が同時に出発すれば、うさ子とかめおは15分後に会いますが、うさ子がかめおより20分早く出発すれば、かめおが出発してから10分後にかめおと出会います。次の各問いに答えなさい。

- (1) うさ子の速さを毎時 x km、かめおの速さを毎時 y kmとして、連立方程式を次のようにつくりました。①と②にあてはまる式を答えなさい。

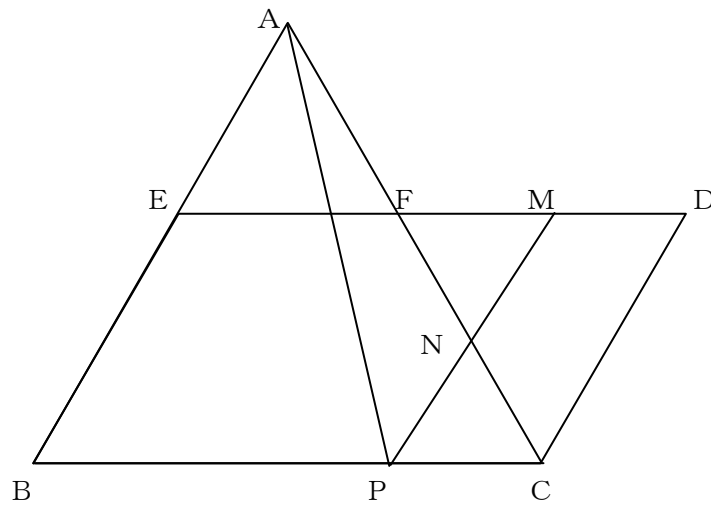
$$\begin{cases} \boxed{\text{①}} = 5 \\ \boxed{\text{②}} = 5 \end{cases}$$

- (2) うさ子の速さと、かめおの速さを、それぞれ求めなさい。

数 学 (その2)

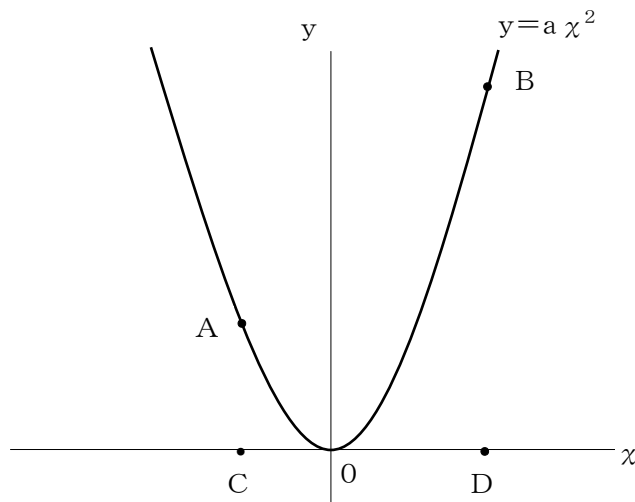
受験番号		名 前	
------	--	-----	--

- 3 $\triangle ABC$ は辺の長さが8の正三角形である。四角形BCDEは平行四辺形である。ACとEDの交点をFとする。AEの辺の長さが3のとき、次の問いに答えなさい。



- (1) $\angle AEF$ の大きさを答えなさい。
- (2) FDの長さを求めなさい。
- (3) FDとFCの中点をそれぞれ点M, Nとする。直線MNとBCの交点をPとする。 $\triangle APN$ の面積は、 $\triangle ABC$ の面積の何倍ですか。

- 4 放物線 $y = ax^2$ は、A (-2, 3) を通る。また点Bの x 座標は4で、C (-2, 0), D (4, 0) である。次の問いに答えなさい。



- (1) a の値を求めなさい。
- (2) 2点A, Bを通る直線の式を求めなさい。
- (3) 点Pが線分CD上を動く。AP+BPが最小になるとき、次の各問いに答えなさい。
 - ① 点Pの座標を求めなさい。
 - ② $\triangle APB$ の面積を求めなさい。

数 学 解答用紙

受験番号		名 前	
------	--	-----	--

注意…※印のわく内には何も書かないこと。

1	(1)	(2)	※
	(3)	(4) $\chi =$	
	(5) $\chi =$	(6)	
	(7) $\chi =$	(8) $\angle \chi =$ °	
	(9)		
2	(1) ①	②	※
	(2) うさ子：毎時 k m	かめお：毎時 k m	
3	(1) $\angle AEF =$ °	(2) $FD =$	※
	(3) 倍		
4	(1) a =	(2)	※
	(3) ① 点P (,)	②	

英語 (その1)

受験番号		名前	
------	--	----	--

注意…答えはすべて解答用紙に記入しなさい。

1 Listening Comprehension Test (放送によるテスト)

このテストには、Part I と Part II があります。Part I が終わってすぐに Part II に入りますので、前もって指示をよく読んでおきなさい。

Part I これは、2人の短い会話を聞いて質問に答える問題です。会話と質問はそれぞれ1回ずつ読まれます。それぞれの質問の答えとして最もふさわしいものをA B C Dの中から1つ選び、その記号に○をつけなさい。問題は4問あります。

Part II これは、アメリカからの留学生エイミー (Amy) と ホストファーザーの佐藤氏 (Mr. Sato) の会話を聞いて質問に答える問題です。会話と質問はそれぞれ2回ずつ読まれます。それぞれの質問の答えとして最もふさわしいものをA B C Dの中から1つ選び、その記号に○をつけなさい。問題は4問あります。

2 次の文の () 内の語を最も適切な形に直しなさい。ただし、2語になる場合もあります。

- (1) Hisako went (ski) with her classmates last December.
- (2) This is the vase (break) by my sister yesterday.
- (3) Jiro decided (go) to London next spring.
- (4) Mark threw a ball and I (catch) it with one hand.

3 次の日本語にあう英文になるように、それぞれの () に最も適切な1語を入れなさい。

- (1) 先生は、私の質問に驚きました。
= My teacher was () () my question.
- (2) 私の姉は、4回ニュージーランドに行ったことがあります。
= My sister has () () New Zealand four times.
- (3) 今年の夏、私はパリに行くことを楽しみにしています。
= I'm looking () to () to Paris this summer.
- (4) スイスは美しい山で有名です。
= Switzerland is () () its beautiful mountains.
- (5) 私は何百人もの生徒に理科を教えました。
= I taught science to () () students.

英語 (その 2)

受験番号	
------	--

注意…答えはすべて解答用紙に記入しなさい。

4 次の各組の文がほぼ同じ意味になるように、それぞれの () に最も適切な 1 語を入れなさい。

- (1) It's dangerous to swim in the river.
= () in the river is dangerous.
- (2) She can speak Chinese well.
= It is () for () to speak Chinese well.
- (3) We can be happy by working hard.
= Working hard can make () ().
- (4) You must not forget to buy eggs.
= () forget to buy eggs.
- (5) Would you like another cup of coffee?
= () () another cup of coffee?

5 次の日本語の意味を表すように、[] 内の語句を並べかえなさい。ただし、文頭にくる語も小文字で書いてあります。

- (1) 英語の授業には、辞書を忘れないようにしなさい。
Be [to / your / careful / dictionaries / bring] to your English classes.
- (2) 動物園で飼われている動物は幸せそうに見えない。
[the animals / the zoo / in / look / do / kept / not / happy] .
- (3) マシューがどこにいるか知っていますか。
[you / Matthew / do / is / where / know] ?
- (4) 何か温かい飲み物をください。
[me / hot / to / give / something / drink] .
- (5) マークは朝食を食べずに出かけました。
[Mark / home / breakfast / without / left / eating] .

注意…答えはすべて解答用紙に記入しなさい。

7

次のブライアン(Brian)とミキ(Miki)の対話を読んで、あとの問いに答えなさい。

Brian: It's very hot. Do you have hot summer days like this every year, Miki?

Miki: Yes. But ①私は、今年は去年より暑いと思います。

Brian: Have you heard of global warming?

Miki: Yes, I have. The Sun makes the Earth warm, but the heat from the Sun usually leaves the Earth quickly. So the temperature has been comfortable for every living thing on the Earth for a long time. But when we use *fossil fuels to get energy, it makes a lot of CO₂ in the air. The CO₂ *absorbs the heat and finally the Earth is getting warmer.

Brian: That's right, Miki. Since the second half of the 20th century, the Earth has become warmer and warmer because of CO₂ and other "greenhouse gases." On the Internet I found some interesting data which tells us that the temperature is going up.

[Temperature differences from 1900]

Year	1900	1920	1940	1980	2000
Difference (°C)	0	-0.1	+0.3	+0.2	+0.6

Miki: If the Earth keeps getting warmer like this, what will happen? We will have only a little ice in *the Antarctic and will have too much water in the sea.

Brian: Right. The ice at *the North and South Poles will turn into water and then this will raise the level of the sea, and there will be greater danger of *floods and tsunamis. Some scientists also believe that *typhoons and hurricanes will get stronger. ②地球温暖化を止めるために、世界中の人々が行動を起こし始めています。

Miki: For example?

Brian: Well, in Canada we take care of forests very carefully because trees absorb a lot of CO₂ in the air. We are trying many things in our ③(life) to stop global warming. Countries around the world *are setting goals to reduce *emissions of greenhouse gases.

Miki: I've heard that Japan's goal is to reduce emissions by 25 percent of the 1990 levels by the year 2020. Car companies are developing *eco-friendly cars with low greenhouse gas emissions.

Brian: What can we do as *individuals?

Miki: ④_____

Brian: Great. Thinking about how to fight global warming gives us a chance to check our lifestyles. Set your own goals and stand up against global warming.

Miki: I see.

(注) fossil fuels 化石燃料
 the Antarctic 南極大陸
 floods and tsunamis 洪水や津波
 are setting goals 目標を定めつつある
 eco-friendly 環境に配慮した

absorbs 吸収する
 the North and South Poles 北極と南極
 typhoons and hurricanes 台風やハリケーン
 emissions 排出
 individuals 個人

注意…答えはすべて解答用紙に記入しなさい。

[設 問]

- (1) 下線部①の日本語を英語に直しなさい。
- (2) **global warming** という語をミキはどのように理解していますか。 具体的に日本語で答えなさい。
- (3) ブライアンの見つけた資料から読み取れないものを次の (ア) ~ (エ) の中から1つ選び、記号で答えなさい。
- (ア) The temperature went down 0.1℃ from 1900 to 1920.
 - (イ) The temperature went up 0.7 °C from 1920 to 2000.
 - (ウ) The temperature went down 0.3 °C from 1940 to 2000.
 - (エ) The temperature went up 0.4 °C from 1980 to 2000.
- (4) 下線部②の日本語にあう英文になるように、次の語句を並べかえなさい。ただし、文頭に来る語も小文字となっています。
- [action / in the world / people / global warming / beginning / take / are / stop / to / to].
- (5) 下線部③の単語を複数形に直しなさい。
- (6) 下線部④には、直前のブライアンの質問に対する答えが入ります。あなたがミキだったらどう答えるか、英文で書きなさい。次に挙げてある語句を利用してもよろしい。
- plastic bags trees bikes electricity chopsticks
- (7) 本文の内容にあっているものを次の (ア) ~ (オ) の中から2つ選び、記号で答えなさい。
- (ア) Because of CO₂ and other “greenhouse gases,” the Earth is getting warmer.
 - (イ) The Internet has some interesting data that shows the temperature is going down.
 - (ウ) Canadians cut down a lot of trees to reduce emissions of greenhouse gases.
 - (エ) We can fight global warming by changing our lifestyles.
 - (オ) We don't have to think about global warming as individuals.

8	あなたが中学校3年間に経験したことの中から1つを選び、そのことについて <u>3文以上の英文</u> で書きなさい。
---	--

平成23年度入学試験 選抜I期1日目〔1月27日実施〕

清心女子高等学校

英語 解答用紙

受験番号		名前	
------	--	----	--

注意…※印のわく内には何も書かないこと。

1	Part I	(1)	A · B · C · D	(2)	A · B · C · D	※				
		(3)	A · B · C · D	(4)	A · B · C · D					
	Part II	(1)	A · B · C · D	(2)	A · B · C · D					
		(3)	A · B · C · D	(4)	A · B · C · D					
2	(1)		(2)		※					
	(3)		(4)							
3	(1)		(2)		※					
	(3)		(4)							
	(5)									
4	(1)		(2)		※					
	(3)		(4)							
	(5)									
5	(1)				※					
	(2)									
	(3)									
	(4)									
	(5)									
6	(1)	A		B		C		※		
	(2)									
	(3)									
7	(1)							※		
	(2)	-----								
	(3)									
	(4)	-----								
	(5)									
	(6)									
	(7)									
8	-----							※		
